

2019年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	スポーツマネジメント特論B		担当教員	小野里 真弓		
	英語授業科目名	Sport Management B		単 位	2	学 期	後期
対象年次	1・2年次	クラス指定	なし	他との関連			
履修条件	「スポーツマネジメント特論A」を履修済みであること						
テーマ・副題	スポーツ経営（組織）における実践的なマネジメント						
授業の教育目的・目標	スポーツマネジメントの基礎理論を理解した上で、現代的なスポーツマネジメント研究の課題や具体的なスポーツ組織におけるマーケティングやリーダーシップ行動など、マネジメントの発展性について議論することを目的とする。						
授業の理解度の到達目標	様々なスポーツの場面やスポーツ組織を対象とした実践的なスポーツマネジメントのあり方について議論する力を身につけることを目標とする。						
授業キーワード	スポーツ組織, スポーツマーケティング, スポーツサービス, スポーツリーダーシップ						
授業の内容	具体的なスポーツマネジメント研究の課題を取り上げるとともに、スポーツ経営（組織）における実践的なスポーツマネジメントについて解説する。						
授業の方法	原則として、講義形式で行う。ただし、課題を提示して受講生による発表を求めることもある。						
授業展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. 講義ガイダンス 2. スポーツマーケティングの基本理論 3. スポーツサービスとマーケティング 4. スポーツによるマーケティング戦略 5. スポーツビジネスにおけるマーケティング研究（1） 6. スポーツビジネスにおけるマーケティング研究（2） 7. スポーツビジネスにおけるマーケティング研究（3） 8. スポーツビジネスにおけるマーケティング研究（4） 9. スポーツ組織におけるマネジメント 10. 組織論とスポーツ組織 11. スポーツリーダーシップ研究（1） 12. スポーツリーダーシップ研究（2） 13. スポーツリーダーシップ研究（3） 14. スポーツリーダーシップ研究（4） 15. 講義のまとめ 						
成績評価方法	講義への参加意欲（20%）、課題への取り組み状況（20%）、期末試験として提示する課題レポート（60%）により総合的に評価する。						
成績評価基準	成績は、総合点で80点以上をA、79～70点がB、69～60点がCで単位認定とし、59点以下をDとして不合格とする。						
テキスト	畑 攻, 小野里真弓 編著「基本・スポーツマネジメント」（大修館書店）（2017年）						
参考図書	講義の際に適宜紹介する。						
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	講義テキストを指示するので、各講義に関連する該当箇所を事前に読み、講義内容を理解できるようにする。						
学生へのメッセージ	スポーツの競技経験はなくても構いませんが、スポーツに興味のある学生が望ましいです。また、講義への積極的な参加を期待します。						
オフィスアワー	水曜3時限、木曜2時限						
連絡先	電話番号	0270 (32) 1011		メールアドレス:	onozato@ic.jobu.aqc.jp		
人数制限	なし						